

令和6年4月1日

静岡県信用農業協同組合連合会と国立大学法人静岡大学との
産学連携に関する業務協力覚書締結について



静岡県信用農業協同組合連合会（代表理事理事長：吉田正吾、以下「当会」）と国立大学法人静岡大学（学長：日詰一幸、以下「静岡大学」）は、静岡県内における農業をはじめとした第一次産業の諸所の課題解決、並びに地域企業等の支援にかかる分野の連携を強化し、農業・地域経済の発展に貢献することを目的とし、それぞれの業務特性を活かして、産学連携に関する業務協力を行うため、次のとおり「産学連携に関する業務協力覚書（以下「業務協力」）」を締結いたしました。

1. 締結日

令和6年4月1日

2. 本取組みが目指すこと

「自由啓発・未来創成」の理念のもと、農学分野において、生物科学と環境科学を融合した農学を考究し、地域農林業と地域社会の発展を目指し教育、研究、社会貢献に取り組んでいる静岡大学と、「Agrigional Coordinator(アグリージョナル・コーディネーター)～農業と地域のつなぎ役～」をビジョンに掲げ、食農領域の課題解決に注力している当会が、両者の知見やネットワークを融合させ、新たな価値やソリューションを「共創」し、農業・地域経済の発展に貢献していくことを目的とします。

3. 業務協力による効果

当会は、中期経営計画の戦略として「農業・地域へのコンサルティング機能の充実・強化」を掲げており、その具体的な実現手段として、静岡大学との「産学官金連携」の枠組みを構築し、大学や同大学発ベンチャー企業の研究・教育活動から創出される新技術・知見を「食農バリューチェーン」における多様なニーズと結合し、農業・地域経済に向けたソリューションの充実・強化並びに食農関連イノベーションの創出支援を行っていきます。

また、食農関連のスタートアップを促すため、同大学発ベンチャーを中心に、JAグループの持つリソースを紹介・活用しながら社会実装までの支援を行っていきます。

4. 業務協力の内容

- (1) 地域経済活性化に関する情報交換と業務協力による支援
- (2) ベンチャー企業や中小企業等の新分野進出・新事業展開に関する情報交換と融資支援
- (3) 技術相談や共同研究等に関する情報交換
- (4) そのほか業務協力にかかる必要事項の情報交換
- (5) その他静岡大学及び当会が合意した事項

【静岡県信用農業協同組合連合会の概要】

住所	静岡県静岡市駿河区曲金三丁目 8 番 1 号
代表者	吉田 正吾
設立年月日	1948 年 8 月 17 日
URL	https://www.jabank-shizuoka.gr.jp/shinren/

【国立大学法人静岡大学の概要】

住所	静岡キャンパス:静岡県静岡市駿河区大谷836 浜松キャンパス:浜松市中央区城北3-5-1
代表者	日詰 一幸
設立年月日	1949 年 6 月 1 日
URL	https://www.shizuoka.ac.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

静岡県信用農業協同組合連合会
経営企画部
TEL:054-284-9654

国立大学法人静岡大学
広報室
TEL:054-238-5179